

生徒指導だより

令和2年7月3日(金) NO. 2 文責：関根



ご注意ください!



学校再開から1ヶ月が経ちました。学校が始まったことで生活のリズムが戻った子、がんばってきたけど疲れがたまっている子、今まで通り通学できている子など様々です。休校のため今までできなかったことを、友達と一緒に楽しみながら活動している様子を見ると、「やっぱり学校はいいなあ。」と思います。

さて、テレビや新聞のニュースで見聞きされた方も多いと思いますが、子どもが関わる交通事故が各地で増えています。ニュースにはならない小さな事故も多くなっているとのこと。また、依然として子どもたちの安全を脅かす不審者関連の情報も絶えません。メール等でもお知らせしていますが再度の注意の呼びかけです。いつものことと思わずに、各家庭で安全について話し合ってみてください。

1 交通事故防止

保護者の皆様には、交通事故防止のために毎朝の登校指導でお世話になっています。交通事故の危険をなくすために、今後も交通安全指導の協力をお願いいたします。

また、

- 飛び出しをしない。
- 自分で左右の安全確認をする。
- 自転車乗りのルールを守る。

など、交通安全について常に声かけをしていただけますようお願いいたします。

皆様も、自動車の運転等十分お気をつけください。

※ 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動 7月15日～25日



2 不審者情報について

毎日のようにいわき市内の不審者情報が学校に送られてきます。大きな被害はありませんが、いつ、何が起こるかわかりません。学校では、被害に遭わないように、以下の点を指導しています。放課後や休日の過ごし方を家庭でもご確認下さい。

- (1) できる限り複数で登下校する。
- (2) おかしいと感じたら、すぐ逃げる。近くの大人に助けを求める。
- (3) 近所の「子ども避難の家」を知っておく。
- (4) 車や不審車の特徴も可能ならば覚えておく。
- (5) 何かあったら、学校や警察に早めに知らせる。
緊急性が高い場合には警察への連絡を優先し、その後学校へ連絡をする。
- (6) サルやスズメバチなどには、なるべく刺激を与えないようにする。



防犯の合い言葉は「いかのおすし」

いか・・・知らない人にはついていかない。
の・・・知らない車にはのらない。
お・・・なにかあったらおおごえでさげぶ。
す・・・すぐににげる。
し・・・大人や警察にしらせる。



3 メディアのつきあい方について

学校での子どもたちの様子を見ますと、テレビ番組やゲーム、メール、SNSなどの会話で盛り上がっている様子を見かけることがあります。子どもたちの興味・関心が少しずつ大人に近づいてくるんですね。

世の中もテレワークやリモート授業などインターネット関連の機器やソフトが多くの人々に利用されています。インターネットなしの環境はもう考えられませんね。

しかし、生活が便利になる反面、トラブルや犯罪なども増加しています。私のところにもフィッシングメールらしい物が時々届いています。



子どもたちにとっても自分の興味・関心を満たしてくれる情報機器は大変便利で、使い勝手のよい物です。しかし、使い方を間違ふと思ってもみないトラブルに巻き込まれることもあります。安全な使い方を教えるとともに、変な習慣がつく前に、良い使い方ができているか、大人がもう一度チェックしてみてはいかがでしょうか。

- 時刻や時間を決めて視聴（使用）させていますか？
- メディアの方に生活のリズムを合わせていませんか？
- 視聴（使用）する姿勢や環境（明るさなど）は適切ですか？
- SNSを使うときの約束は決めていますか？
- インターネット環境でパスワード設定やセキュリティー対策はしていますか？
- 課金などする場合、保護者の管理のもとでさせていますか？



学校では、読書タイムや読み聞かせで本に接する機会を持たせていますので、ご家庭でもメディアから離れて本の世界に浸る時間を作ってみてください。

◎ 何かあった場合には、学校や警察への連絡をお願いします。